

生徒の皆さんが全て
ファシリテート

阿部知事からのメッセージ 〓 新しい教育の形!!

テーマ
**私たちが考える
理想の「学びの環境」とは?**

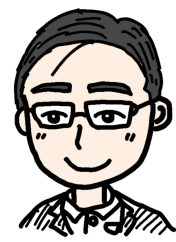
プレゼン「木から鉛筆でいいの〜?」



軽井沢風越学園校長
岩瀬直樹



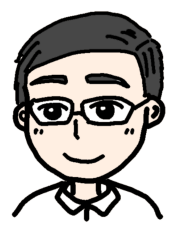
信州大学
教職支援センター准教授
荒井英治郎



長野県飯田養護学校校長
浦野憲一郎



長野県
松本県ヶ丘高等学校校長
徳永佳代



上田市立
第五中学校校長
畠山正幸

そのためには!!
全肯定
多くのものが生まれる!
ex) 三原色 → 抽象的だからこそ多様
文化想像! (多) (少) (多) 相対 絶対
みとめ合う 合わせる
単一的で 人の比較になりやすい (優劣)

アイスブレイク「**風越ライブラリー**」
みんなの学びに出会える
意見交換会のプログラム進行から企画まで
すべて子どもたちが計画・運営
準備八割
本に出会う 30分
実際にライブラリー

問い①
私の1番理想に近かった
学びのシーンは?

個人7-7 → グループ7-7
自分で書く
X-方向
アドバイスし合える
先生へのサポライズを考えた
解決法/(ハウル)
場をまとめる
自由に発言できる
たてまの人の声がある
やりたいものに参加できる!

問い② (Xインテーマ)
私たちが考える
理想の学びの環境は?

たくさん書いて
もそう

友だち同士で教える
成長できる ↓ 異学年(異級) → 自分を受け止めてくれる
安全安心の場
出会える/実体験 → 知識
学年が ちがってもOK
適度なルール (マイプロジェクト) = みちるハコ
自由 縛られない
学んば 何を学んだかを見てほしい
入試も 選べる 多様
自分は自分 自分のペースで
挑戦できる! 失敗できる!

全体共有「長野県で広がりほしい環境、私たちがチャレンジしたいこと」

多様な人との関わりで学べる場
一人一人が本音で話せる
やりたいことを選んで挑戦できて失敗できる場
自分の得意がより評価される
大人も考えやすくて! 余白をもたせる!
一人一人が安心して話せる環境を整える
大人も子どもも安心して話せる場をつくらせてくれたのが生徒の皆さん
一人一人が「こう思う」と自分から発言していくことが
長野県を環境をつくらせていく。「ここで学びたい」と思える人々、みんなが増えていきたい。キーワードの
可能性を広げる、「選べる」「全肯定」が会えた。

まとめ
子どもとは、「大人とは」という固定観念を捨て、新しい考えや価値観を受け入れていく
学ぶ場所、学ぶ内容を子どもが自ら選択し、他者の考えを尊重しながら倉庫の学びにできる環境
子どもが自由に学んだこと、得意なことが認められる評価・入試システム